

④-第6分区 志田 延子ガバナー補佐主催ロータリー情報研修会

アンケートお気づきの点やご意見等

2017-10-17(火) 於：茂原市役所市民室

参加登録者数 72 名 アンケート回収 43 枚 回収率 60%

<地区委員会の企画やプログラムにつきご意見下さい>

- ・地区委員会のアピール??はもう少し考えましょう!
- ・良かったと思います。
- ・大変有意義だと思う。時間短縮をしてほしい。
- ・ロータリアンとしての先ず入会動機を発表し、現在ロータリークラブの有り方を聞くプログラムの構成をお願いしたい。
- ・ディスカッションの時間が足りなかった。テーマを具体的に分かりやすい方が良いと思いました。
- ・他の多くの団体ではみられない研修プログラムであり、メンバー全員が参加できればよいのではないのでしょうか。
- ・挨拶・紹介の時間を圧縮し、本論に費やす時間に当てる。
- ・3時間程で良いと思いますがもう少し入会歴の若い人が来れる環境を作ってもらいたい。
- ・会員の年代別に企画した研修、ステイタス別の研修が年度後半にあってもいいと思うし、年度の反省研修があってもいいと思う。

<地区やクラブの「ロータリー情報研修会」についての要望>

- ・参加対象を5年未満と考えるならば、資料内容をもっと一般化する事が必要だと考える。テーブルリーダーには地区からRLIの研修修了者を用意していただきたい。

- ・自分達の足元を見る事、すなわちロータリーは落ちているゴミを拾う人よりゴミを落とさない人を育てよという伝えがあるが、それも大事だと思うが（理想）、一日一善ではないが私たちは目の前に落ちているゴミを拾うこと。何でも良いから毎日1つ、他の人に役に立つことをしよう、こういうことが奉仕の実践の基本であると思う。
- ・もっと多くの若い（入会年数の少ない）会員に出席して頂きたい。
- ・入会5年未満の会員対象であるならば、研修会の名称を変更したほうが、新しい会員にわかりやすいのでは。
様々な意見が出て考えさせられる様なテーマにしてほしいです。
- ・テーブルディスカッションは当初つらいかなと思っていたが、時間が短いくらいで大変楽しかったし勉強になった。
- ・他のクラブの例会や色々な事がわかり、勉強になりましたが、やはり答えがでないのがロータリーだと思いましたが、出席率を増やしてほしい。
- ・クラブでは年代ごとに考え方が違ってくる。なかなか統一した研修ができない。

<その他のご意見全般>

- ・非常に勉強になりました。ありがとうございました。
- ・テーマが「ロータリアンであることを誇りにしよう」というものであるが、このテーマでの研修を行っていくのであれば、「ロータリアン一人一人に誇られる地区であるには」というテーマでのガバナー以下地区役員の研修も同時に行う必要がありますね。
- ・今はロータリアンとして自分達が誇りを持つことは、ロータリークラブが世の中に対してどのような貢献をしているか、もっともっと世に知らしめる事が必要であると思う。いわゆる公共イメージの確立とクラブの世の中（地域）に対しての認知度アップがさらに必要と思われる。理念なくして実践なし、実践なくして理念なし、こうでなくてはいけない、あるいはこうあるべきと言う事は絶対なく、多様性を重んじられると思う。その中でいたずらに理念を求めるよりも、実践行動が重要と思う。
- ・誇りとは、ロータリーというより個人が誇りを持てるかと思う。私は1年未満の経験ですが、誇りはあります。

- ・すばらしいPPT資料をお作りくださいました、ありがとうございます。
- ・テーマが大きすぎて…。
- ・地域の巨人と交流出来、学ぶ事が多くそれが誇りとなる。関口パストガバナーの総評が素晴らしかった。
- ・新入会員の参加が少ないのでは？
- ・名刺交換などの時間を設けて頂きたいと思います。やはりロータリークラブの一員として、他のクラブの方々と知り合うチャンスだと思います。

以上